

特記仕様書

1. 工事概要
1.1 工事場所 三重県亀山市野村二丁目内
1.2 建物概要
建物名称 構造 階数 建築基準法による延べ面積(m2) 消防法施行令別表第一の区分 備考
1.3 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)
2. 指定部分
3. 関係者
4. 指定部分
5. 関係者
6. 関係者
7. 関係者
8. 関係者

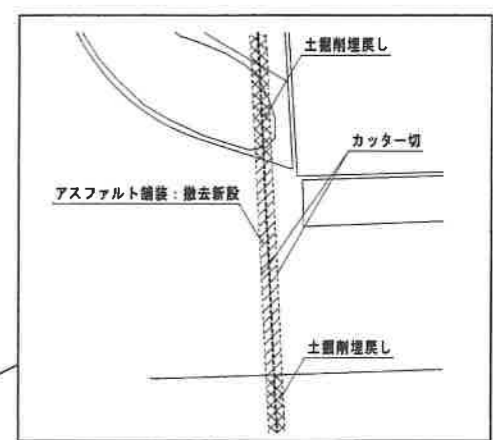
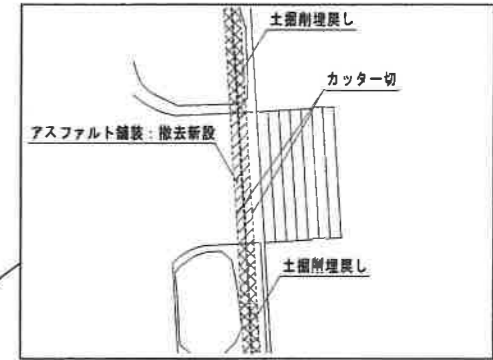
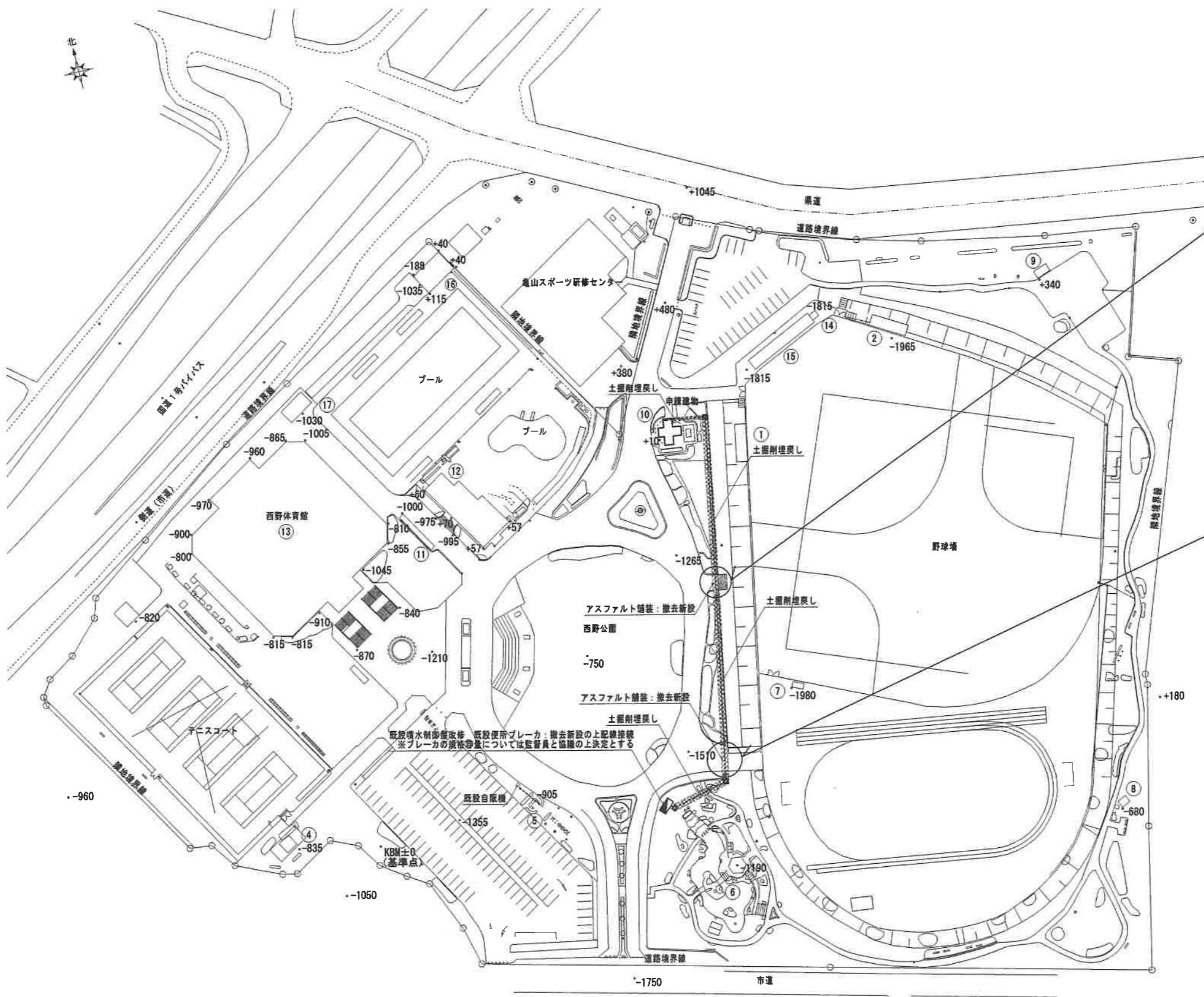
● 一般事項
● 施工体制台帳等の提出
● 施工中の安全確保及び環境保全
● 工事保護等
● 足場
● 三重県産業廃棄物
● 電気工作物の種類
● 電気工事士
● 有資格者の配置
● 電気工事者の業務の適正化に関する法律
● 現場事務所等に備え付ける図書
● 施工計画等
● 品質計画
● 測定機器の校正等
● 機材等

● 機材等の能力等
● 鋼材検査証明書
● 工程表
● 工事写真
● 施工条件
● 環境文化財調査
● 部分引渡し等
● 事故の発生時
● 建設副産物
● 発生材の処理等
● 電子納品
● 官公署への手続き

● 防火対策物使用開始等
● 既設との取合い
● 工事用仮設物
● 工事用電力、水、その他
● 工事中等の保安管理
● 搬入計画
● 製品確認
● 機材等の検査及び試験
● 完成確認及び完成検査時の電源確保
● 完成時の機材説明
● 不正発注の防止
● その他
● 他工事

<p>● 既設設備等の調査</p> <p>既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設等に影響をきたさないよう、現地工事着工前に十分な調査を行うこと。</p> <p>(1) 地中埋設管路</p> <p>1) 項目 埋設配管 埋設物 その他 ()</p> <p>2) 調査範囲 埋設ルート その他 ()</p> <p>(2) 調査及び仕切り</p> <p>1) 項目 掘削 配管 その他 ()</p> <p>2) 調査範囲 掘削部分 その他 ()</p> <p>(3) 既設との取合い</p> <p>1) 項目 接続箇所 埋設箇所 その他 ()</p> <p>2) 調査範囲 掘削部分 その他 ()</p> <p>● 施工前の測定等</p> <p>改修工事にあたっては、工事範囲の既設設備の動作確認及び地盤測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。</p> <p>○ 耐震措置</p> <p>設備の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備設置設計・施工指針 2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。</p> <p>(1) 設計用水平地震力</p> <p>標準の重量 [N] に、設計用標準水平地震度を乗じたものとする。</p> <p>なお、特記なき場合は、設計用標準水平地震度は、次による。</p> <p>設計用標準水平地震度</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">構造種別</th> <th colspan="2">○ 特記の施設</th> <th colspan="2">○ 一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要設備</th> <th>一般設備</th> <th>重要設備</th> <th>一般設備</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">上層階、屋上及び増設</td> <td>橋脚</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の橋脚</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間階</td> <td>橋脚</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の橋脚</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地下、1階</td> <td>橋脚</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>防振支持の橋脚</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>【備考】・上層階とは2～4階の場合は上層階、7～9階の場合は上層階、10～12階の場合は3階、13階以上の場合は上層階とする。</p> <p>・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの</p> <p>重要設備は次のものを示す。</p> <p>○ 配電盤 ○ 変電設備 (防炎用) ○ 変流電圧調整 ○ 変流電圧調整装置</p> <p>○ 交換機 ○ 自動火災報知受信機 ○ 中央監視制御装置 ○</p> <p>(2) 設計用鉛直地震力</p> <p>設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同様に働くものとする。</p> <p>(3) 重量が100kg以下の軽量の機器(標準仕様の運用を受けるものは除く)については、取付下地を入手し、施工し、機器設置の指定する方法で取付を行うこと。</p> <p>(4) 地盤係数は1.0とする。</p> <p>○ はつり</p> <p>既設のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、原則としてダイヤモンドカッターを使用すること。</p> <p>はつり工事は、事前に以下の調査を行い、監督員に報告を行うこと。</p> <p>(○ 差込式増設物調査 ○ X線調査 (費用は別途とする))</p> <p>○ インサート</p> <p>インサートの取付けに使用した釘等は除去し、塵止め塗料を行う。</p> <p>○ あと施工アンカー</p> <p>(1) 種類 ・増設アンカー (・カプセル方式 ・注入方式)</p> <p>・金属系アンカー (・打込み方式 ・締付け方式)</p> <p>・その他のアンカー類 ()</p> <p>(2) 性能及び施工履歴 ・行方 ・行わない</p> <p>○ 基礎の配管ピット</p> <p>基礎に配管ピットを設ける場合、ピットの寸法は必ずしもケーブル径の最大のものに比べ、敷設、将来増設の作業性、事故時の対応、排水等を考慮する。</p> <p>○ 防火区画等の貫通</p> <p>防火区画等の貫通部は、関係法令に適合したもので、貫通部に適合した方法で、防火処理を行う。</p> <p>● 管路等の外壁貫通</p> <p>外壁を貫通する管路等は、室内に水が浸入しないよう防水処理を施す。</p> <p>○ 引込部の耐震措置</p> <p>建物への配管引き込み部の耐震措置 ・行方 ・行わない</p> <p>○ 最上階の埋込配管</p> <p>最上階のコンクリート層スラブへの埋込配管は、原則として行わない。</p> <p>○ 露出配管</p> <p>(1) 雨樋外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。</p> <p>(2) 附属品は、ねじ込み形を使用する。</p> <p>(3) 壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分 (2m以下) の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。</p> <p>(4) 通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則2.1m以上とする。</p> <p>(5) 監督員の指示がある場合は、上記に準ずらずその指示に従う。</p> <p>○ 屋上の露出配管等</p> <p>屋上の露出配管は、防水層を傷つけないよう配慮する。</p> <p>○ 合成樹脂管</p> <p>(1) 合成樹脂管の管帽には、プッシングを取り付ける。</p> <p>(2) 原則として屋外の露出には使用しない。(P/F管)</p> <p>○ 金属製電線管等の接続</p> <p>(1) 露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下部の部分には、塗料を施す。</p> <p>1) 屋外、室内 (電気室、機械室、EPS、屋上、廊下)、その他建築上必要な箇所。</p> <p>2) 鋼製プルボックスは、指差安全メッキ鋼材製のボックス及びアームは塗料を施すこともよい。ただし、鋼製プルボックスは鋼製プルボックスの鋼材による。</p> <p>3) 電気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること。(監督員が指示した箇所を除く。)</p> <p>4) 耐候性塗料の塗布には塗料の塗り残し、監督員の指示する色にて塗布を2回塗りとする。ただし、指定箇所及びその他塗料塗布上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色塗料塗布とする。</p> <p>(2) 塗料はエッチングプライマー1種の下地処理のうえ、監督員の指示する色にて塗布を2回塗りとする。ただし、指定箇所及びその他塗料塗布上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色塗料塗布とする。</p> <p>○ 露出ボックスへの配管接続</p> <p>露出で露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。</p>	構造種別	○ 特記の施設		○ 一般の施設		重要設備	一般設備	重要設備	一般設備	上層階、屋上及び増設	橋脚	2.0	1.5	1.0	防振支持の橋脚	2.0	2.0	1.5	中間階	橋脚	2.0	1.5	1.0	防振支持の橋脚	1.5	1.0	0.8	地下、1階	橋脚	1.5	1.0	0.8	防振支持の橋脚	1.0	0.6	0.4	<p>○ 予備配管等</p> <p>(1) 埋込配管からの立上り予備配管は、予備回数が4回以下は (P/F 2.2) を1本、5回以下は (P/F 2.2) を2本施工する。</p> <p>スラブ天井の場合は、天井又は床下200mmまで立上げ、位置ボックスを取付ける。</p> <p>また、二重天井の場合は、天井まで立上げ、位置ボックスを取付ける。</p> <p>(2) 防犯監視装置、自動火災報知受信機、MDF、警報装置等の間に配管を行う。</p> <p>○ 呼び線</p> <p>長さ1m以上の入線しない電線管等には、1.2mm以上のビニール被覆電線管を挿入する。</p> <p>○ 予備スリーブ</p> <p>壁下に配管・配線スペースがない場合には、1スパンに2本程度を予備スリーブとして埋込む。なお、防火区画貫通スリーブは、防火区画処理を行うこと。</p> <p>○ ボックス類</p> <p>位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合は、原則として金属製とする。</p> <p>○ 既設開仕切のボックス</p> <p>既設開仕切に位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により壁面に固定する。</p> <p>○ プルボックス</p> <p>(1) 屋外形及び特別に製作された特殊形状又は大きいもの (一辺が600mm以上のもの) は、製作図を提出すること。</p> <p>(2) 屋外形プルボックスと露出配管等の接続部は、カップリング接続等による。ただし、既設プルボックスに接続する場合は防水パテ等でシーリングを行う。</p> <p>(3) 屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。</p> <p>○ ボルト・ナット類</p> <p>屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット等で特記のないものは、ステンレス ・清酸亜鉛メッキ仕上げ</p> <p>● 環境に配慮した電線の採用</p> <p>電線、ケーブル及び通信線はEM (エコマテリアル) ケーブルを使用すること。</p> <p>○ ケーブル及び配線</p> <p>(1) 表示</p> <p>下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札 (ケーブル種別及びサイズ、行き先、施工年、用途、施工者名等) を取り付ける。</p> <p>① ケーブルがスラブを貫通する部分</p> <p>② ケーブル分岐部分</p> <p>③ 変電室内のケーブル引出し部分</p> <p>④ 分電盤、変換機、電子盤、拡声アンプ及び防災装置の引出し部分</p> <p>⑤ 室内の直線部分は、30mごと</p> <p>⑥ プルボックス内</p> <p>⑦ 屋外の共同廊等の直線部分は、50mごと</p> <p>⑧ 屋外の途中管路より建物内への引出し部分</p> <p>⑨ マンホール及びハンドホールごと</p> <p>(2) ケーブル余長</p> <p>1) 地中埋設の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数</p> <p>・2箇所 ・4箇所 ・()箇所</p> <p>2) 架空埋設の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数</p> <p>・2箇所 ・4箇所 ・()箇所</p> <p>○ 開口部布設のケーブル保護</p> <p>貫通穴等の開口部にケーブルを通す場合には、ケーブル保護を妨ぐためシール材を充填するなどのケーブル保護を行うこと。</p> <p>○ 高圧ケーブル端末処理</p> <p>高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者名 (屋内外共)、職名、作業日、氏名等を表示。) を取り付ける。</p> <p>● 配線器具の設置</p> <p>(1) 配線器具 (コンセント、スイッチ等) には電圧、用途などの表示を行う。</p> <p>なお、表示内容については、監督員と調整を行う。</p> <p>(2) 特殊コンセントはプラグ付とする。</p> <p>(3) 電線の種類により色を区別する。</p> <p>(4) 公共住宅の住戸部分に設置するスイッチ・コンセントは原則として長床付とし、特記なきスイッチはワイドスイッチとする。</p> <p>(5) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁体を使用する。</p> <p>(6) プレートは、図面に特記なき場合は、新金属製とする。</p> <p>(7) カバープレートは、原則として新金属製とする。</p> <p>なお、器具を接続しない位置ボックスには用途表示をすること。</p> <p>(8) フロアプレートは、水平高圧型 (空転防止リング付) とする。</p> <p>● 照明器具の設置</p> <p>(1) コードベンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属製の器具は、配管を利用してよい。(乾燥した場所のコンパクト形器具 (27W以下) を除く。)</p> <p>(2) 埋込照明は電灯配線と同一太さのケーブルの1本 (緑色) を使用する。ただし、監督員の指示により1.8mmの絶縁電線 (緑線) を添えることもできる。</p> <p>(3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。</p> <p>(4) 照明器具取付後、照度測定を行う。照度計は一般型A級とする。</p> <p>(5) 天井下地材より支持する場合は、ワイヤ等により脱着防止の措置を行う。</p> <p>(6) 照明器具には、製造年及び安定電圧の種類の表示を行う。</p> <p>例 「2010年 初期年度修正型」 → 「2010/PK」</p> <p>(7) パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。</p> <p>● 照明制御装置の設置</p> <p>照明器具の有人センサー制御を行う際には、注意プレートを設置する。</p> <p>● 換気扇</p> <p>手や物が着く箇所やカーテン等が付く箇所には、格子ガードを付けること。</p> <p>また、金属製パネルに設置する場合は、絶縁体等を使用する。</p> <p>● 分電盤、制御盤、キュービクル等</p> <p>(1) 図面ホルダー内には、完成図及び開閉の行き先がわかる図面を備える。</p> <p>また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正したものとする。</p> <p>(2) 屋外キャビネットに露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを接続等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。</p> <p>○ 受変電設備、発電設備の設置場所</p> <p>(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。</p> <p>(2) 室内に設置する場合は、床の強度計算書、換気計算書等を監督員に提出する。</p> <p>(3) 屋外に設置する場合は、構造及び基礎の質量を求め、地盤の許容地耐力を確認し、結果を監督員に提出する。</p> <p>なお、地盤改良を行う場合は、工法について監督員と協議する。</p> <p>(4) 基礎の高さは周囲の状況等を考慮する。</p> <p>(5) 電気室には水害、蒸気、ガス、ダクト等を通過させない。</p> <p>○ 発電設備の維持配管</p> <p>(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。</p> <p>(2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。</p>	<p>○ 非常放電設備のスピーカ一致度</p> <p>○ 電圧変動の計算及び測定</p> <p>(1) 計算書の提出</p> <p>電圧変動測定結果による計算書提出</p> <p>・施工前 ・機体上がり時 ・その他 ()</p> <p>(2) 測定の実施</p> <p>1) 項目</p> <p>全受変電チャンネルの電圧変動、受電電圧、電圧降下、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。</p> <p>2) 測定時期</p> <p>・施工前 ・機体上がり時 ・施工後 ・その他 ()</p> <p>3) 報告書提出部数</p> <p>・2部 ・()部</p> <p>● 土工</p> <p>(1) 開削、埋戻し</p> <p>1) 開削 ○ 機械掘り ・手掘り</p> <p>2) 埋戻し ・山砂 ○ 根切り土 (良質土を使用、配管周りは山砂)</p> <p>・A種 ○ B種 ・C種</p> <p>(2) 特記なき地中埋設配管の深さは、GL-800mm以上とする。</p> <p>(3) 根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自変電設備の基礎等は総掘り、埋設管等は布掘り、外灯基礎、電柱等は布掘りとする。</p> <p>(4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。</p> <p>● ハンドホール、マンホール</p> <p>1) 地中埋設及びハンドホール等以下が考慮される場合は、次下対策を施す。</p> <p>2) 地耐力</p> <p>① 地耐力は、建築基準法施行令関係の規程に準ずる。</p> <p>② 耐震係数は、設置場所に応じた耐震係数とする。</p> <p>3) 高さ900mmを超えるものについては、タラップ付とする。</p> <p>なお、タラップの取付は450mm間隔以内とし、原則として踏面を施すこと。</p> <p>● 地中配線路の表示状況</p> <p>下記の箇所に、地中配線路の表示札を設置する。</p> <p>① 建物への引込口及び引出し口付近</p> <p>② マンホール・ハンドホール付近</p> <p>③ 地中埋設の曲折箇所</p> <p>④ 直線埋設箇所</p> <p>⑤ 直線部分では30m程度に1箇所</p>	<p>【電力設備】</p> <p>● 電灯設備</p> <p>(1) 電気方式</p> <p>1) 種類</p> <p>① 幹線 ・三相3線式 (200/100V)</p> <p>② 分岐 ・三相2線式 (200/100V)</p> <p>2) 周波数 60Hz</p> <p>(2) 既設等との取合い</p> <p>・無し ○ 埋込式 ○ 配線接続 ・電線供給 ・その他 ()</p> <p>(3) 接続部</p> <p>・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯 (単灯設置)</p> <p>・コンセント等 ○ 分電盤、制御盤等</p> <p>・その他 ()</p> <p>(4) 一般照明器具</p> <p>1) 形式 ○ 公形 ○ 一般型</p> <p>2) 器具 ・Hf 蛍光灯 ○ LED灯 ・HID灯 ・その他 ()</p> <p>3) 用途 ○ 室内用 ○ 屋外用 ・防炎用</p> <p>4) 環境 ○ 普通地域 ・適宜地域</p> <p>5) 照明器具は、配管又は配管管、試験成績書を提出すること。</p> <p>6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。</p> <p>7) HIDランプを使用する下面開放形器具及びランプの破損による飛散による危険のある場合は、飛散防止を施したランプとする。</p> <p>(5) 照明制御装置</p> <p>1) センサー類 ・明るさセンサー ○ 人感センサー ・タイマー ・調光スイッチ</p> <p>・その他 ()</p> <p>2) 調光方式 ・連続調光 ・段階調光 ・ON/OFF制御</p> <p>・その他 ()</p> <p>(6) 外灯 (単灯設置)</p> <p>1) 照明用ポール</p> <p>① 材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・清酸亜鉛メッキ ・その他 ()</p> <p>② 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。</p> <p>2) 基礎 ・本工事 ・別施工等 ・既設利用 ・その他 ()</p> <p>3) 灯具 ・水銀灯 ・ナトリウム灯 ・Hf 蛍光灯 ・LED灯</p> <p>・その他 ()</p> <p>4) 安定器 ・一般形高力形 (BH) ・低圧高力形 ・その他 ()</p> <p>5) 電源 ・商用電源 (60Hz) (・200V ・100V)</p> <p>・単相電源 (・太陽電池式 ・風車式)</p> <p>(点灯時間 () 時間、不日調光日数 () 日)</p> <p>・その他 ()</p> <p>6) 制御 ・EISスイッチ ・タイマー ・その他 ()</p> <p>7) 接地 ・単独接地 (・本工事 ・別施工等 ・既設利用) ・共用</p> <p>・その他 ()</p> <p>(7) コンセント等 ○ 一般型 ○ 防炎型</p> <p>・ハイテンションアウトレット (・固定型 ・上下動型 (アプ式を含む))</p> <p>(8) 分電盤、制御盤等</p> <p>1) 統括には、施工年月、調査者名、施工者名を記載する。</p> <p>2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。</p> <p>3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。</p> <p>4) 接地用端子又は接地用端子は点検のしやすい場所に設ける。</p> <p>5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。</p> <p>6) 配線用遮断器の定格電圧は、予備を含めた負荷電圧以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。</p> <p>(9) 分電盤、制御盤等</p> <p>1) 統括には、施工年月、調査者名、施工者名を記載する。</p> <p>2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上 (キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。) とする。</p> <p>3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。</p> <p>4) 接地用端子又は接地用端子は点検のしやすい場所に設ける。</p> <p>5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。</p> <p>6) 配線用遮断器の定格電圧は、予備を含めた負荷電圧以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。</p> <p>7) 電圧計は非接触計 (定格電圧指示) とする。</p> <p>○ 雷保護設備</p> <p>(1) 避雷針</p> <p>1) 受雷部 ・尖針 ・複上導体 ・室木の別途施工</p> <p>2) 避雷導線 ・引下げ導体 ・建築構造物利用</p> <p>3) 接地棒 ・接地棒埋設 ・建築構造物利用 ・測定用補助接地棒</p> <p>4) 接地抵抗の測定</p> <p>① 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法</p> <p>② 測定回数 ・3回 ・()回</p> <p>5) 接地抵抗を測定する。</p> <p>(2) 雷サージ保護</p> <p>1) 耐雷トランス ・設置 (・単相用 ・動力用) ・設置しない</p> <p>2) SPD ・低圧用 (・クラスI ・クラスII)</p> <p>・高圧用 (・カテゴリC ・カテゴリD)</p> <p>(3) 電源回路の保護</p> <p>1) 低圧用SPDに使用する記録用遮断器は警報接点付とする。</p> <p>2) 主幹導線の2次側に設ける場合は記録用遮断器は、定格遮断容量4kA以上とする。</p> <p>(4) 通信回線の保護</p> <p>電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場合は、雷サージから保護を確保するため雷用SPDを設置する。</p> <p>● 接地設備</p> <p>(1) 接地工事</p> <p>1) 種類 ・A種 ・B種 ・C種 ○ D種</p> <p>2) 施工 ・各種単独 ・共用有り ()</p> <p>(2) 接地抵抗の測定</p> <p>1) 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法</p> <p>2) 測定回数 ・3回 ・()回</p> <p>(3) 接地抵抗等</p> <p>接地には接地抵抗等を施工し、接地棒の位置がわかるようにする。</p>	<p>● 特記事項</p> <p>設計年月日 工事名称 西野公園便所 (北) 建替工事 図面番号 E-02</p> <p>平成31年 3月 8日 図面名称 電気設備工事 特記仕様書 (2) 縮尺 NS</p>
構造種別		○ 特記の施設		○ 一般の施設																																				
	重要設備	一般設備	重要設備	一般設備																																				
上層階、屋上及び増設	橋脚	2.0	1.5	1.0																																				
	防振支持の橋脚	2.0	2.0	1.5																																				
中間階	橋脚	2.0	1.5	1.0																																				
	防振支持の橋脚	1.5	1.0	0.8																																				
地下、1階	橋脚	1.5	1.0	0.8																																				
	防振支持の橋脚	1.0	0.6	0.4																																				

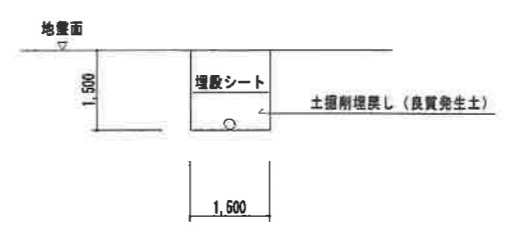
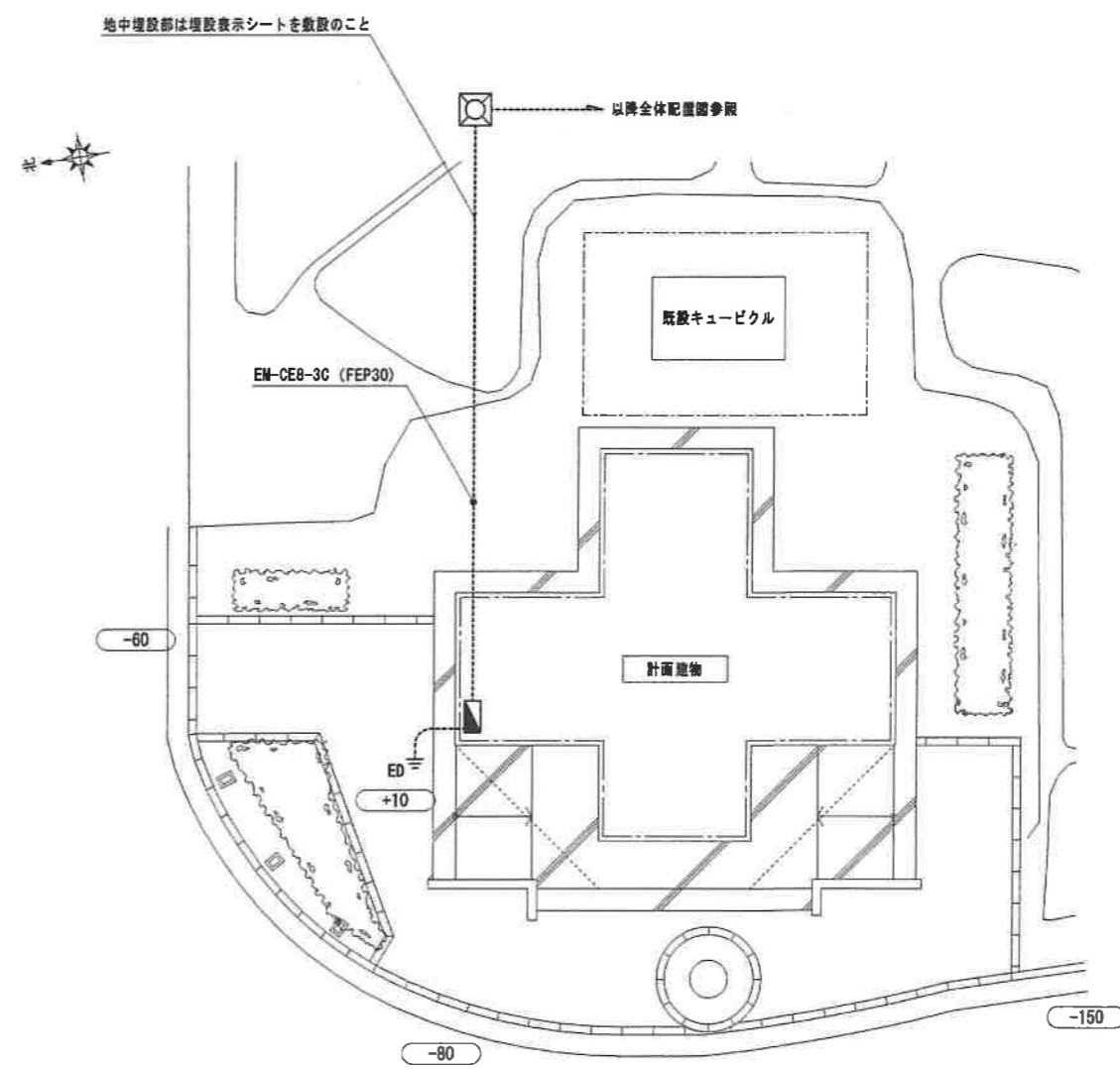
<p>○【受電設備】 受電設備</p> <p>(1) 電気方式 1) 種別 三相3線式(・6.6kV・200V) 単相3線式(200/100V) 単相2線式(100V)</p> <p>2) 周波数 60Hz</p> <p>(2) 既設との取合い ・無し ・改造(線路取替、追加等を含む) 増設 記録装置 ・その他()</p> <p>(3) 機器類 ・保護 交流遮断器 新開器 変圧器 遮断コンデンサ ・直列リアクトル ・配線用遮断器 低圧電線接触器 高圧気中開閉器 ・その他()</p> <p>(4) 盤類 1) 形式 閉鎖型(・キュービクル式配電盤(JIS)) 高圧閉鎖配電盤(JEM)(・CW・PW・MW) 開放型 変圧型</p> <p>2) 中置路 有 無し</p> <p>3) 特記事項 ()</p> <p>(4) 交流遮断器 1) 真空遮断器(VCB) ①操作方式 手動ばね操作 電動ばね操作 電磁操作 ②引外し方式 コンデンサ引外し 直送電圧引外し 2) 主遮断器の定格遮断電流は、電気事業者の計算値以上とする。</p> <p>(5) 新開器 1) 種別 3種 単種 2) 形式 深投 単投</p> <p>(6) 変圧器 1) 形式 増入 モールド 2) 設置 屋外型 屋内型 3) その他 温度計付(・置き指針付) 置き指針なし 温度計なし</p> <p>(7) 遮断コンデンサ 1) 形式 低圧 高圧 3) その他 警報接点付 警報接点なし</p> <p>(8) 直列リアクトル 1) 形式 放電抵抗 放電コイル(力率制御がある場合は必須) 2) 容量 6%リアクトル 13%リアクトル 3) その他 警報接点付 警報接点なし</p> <p>(9) 配線用遮断器 定格遮断容量は、短絡電流値以上のものとする。 (10) 低圧電線接触器 低圧遮断コンデンサ制御用電線接触器の定格使用電流は、コンデンサ定格電流の1.5倍以上とする。</p> <p>(11) 高圧気中開閉器 1) 制御用実用変圧器及び遮断器内蔵 2) 閉鎖部及び地絡方向開閉器外箱 ステンレス製 鋼板製 3) 定格電流 200A () A 4) 定格投入遮断電流 12.5kA () A (12) 設備不平衡 高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が30%以下となるようにする。</p> <p>(13) キュービクル等 1) 銘板には、施工年月、請負者名、施工者名を記載する。 2) 遮断ホルダーは、A4サイズ以上(キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。)とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用端子は点検のしやすい場所に設ける。 5) 熱線抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。</p> <p>(14) 基礎 ・本工事(・21N/mm²・18N/mm²) 別途工事 既設利用 ・その他()</p> <p>(15) 配線ピット及び壁 1) 施工 本工事 別途工事 既設利用 その他() 2) ピット蓋の加工が必要な場合は、本工事にて行うこと。</p> <p>(16) 設置場所 屋内 屋外(・地上 屋上)</p> <p>(17) 消火器 有(ABC10型 収納箱内) 無し その他()</p>	<p>(3) 機器 発電装置 燃料槽 給油ボックス 燃料配管 ・その他()</p> <p>(4) 発電装置 1) 発電装置の選定にあたっては、設置場所及び過去の気象データを考慮し選定する。 2) 種類 ディーゼル発電装置 ガスエンジン発電装置 ガスタービン発電装置 3) 形式 箱形 オープン式 ・キュービクル式(・8.5dB(A)/1m・7.5dB(A)/1m) 4) 始動時間(停電検出後) 10秒以内 40秒以内 ()秒以内 5) 連続運転時間 2時間以上 10時間以上 24時間以上 72時間以上 ・その他()</p> <p>6) 発電機 ①電気方式 三相3線式(・6.6kV・200V・()V) 単相3線式(200/100V) 単相2線式(・100V・200V・()V)</p> <p>②定格周波数 60Hz</p> <p>③定格出力 ()kVA</p> <p>7) 原動機 ①定格出力 ()kW以上 ()ps以上 ②冷却方式 ラジエーター方式 冷却水循環式 その他()</p> <p>(5) 燃料 1) 種類 軽油 灯油 A重油 その他() 2) 引込燃料 高タンク 指定なし その他()</p> <p>(6) 燃料槽 1) 形式及び容量 パッケージ搭載タンク()リットル 燃料小出槽()リットル 主燃料槽()リットル 2) 燃料小出槽 屋外型(ステンレス製 鋼板製) 屋内型(ステンレス製 鋼板製)</p> <p>3) 主燃料槽 ①設置場所 屋内 屋外(地上) 地下埋設(・タンク室内埋設 直埋設) ②形式 二重壁タンク 一重壁タンク ・その他() ③設置工事 本工事 別途工事 その他() ④タンク工事 本工事 別途工事 既設利用 その他()</p> <p>(7) 給油ボックス 1) 材質 ステンレス製 鋼板製 その他() 2) 油温指示計 有 無し (8) 基礎 本工事(・2.4N/mm²・1.8N/mm²) 別途工事 既設利用 ・その他()</p> <p>(9) 消火器 有(ABC10型 収納箱内) 無し その他()</p> <p>(1) 機器 太陽電池アレイ パワーコンディショナ 情報処理装置 ・その他()</p> <p>(2) 太陽電池アレイ 1) 発電能力 公称出力()W 2) 集合は、JIS C 9655「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。 (3) パワーコンディショナ及び系統系保護装置 1) 電気方式 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・200V・100V・()V) 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 屋内 屋外 その他() 4) 設置方式 壁掛型 自立型 その他() 5) 機能 系統連系(・高圧連系 みなし低圧連系 低圧連系) 自立運転 ・その他() 6) 系統連系に要する技術要件は、関係法令を踏まえ、電気事業者と十分協議する。</p> <p>(4) 情報処理装置 1) 装置 データ処理装置 データ表示装置 気流計 日時計 ・その他() 2) 記録作成 日報 月報 年報 ・その他()</p> <p>(5) 仕様詳細 仕様詳細については「太陽光発電設備特記仕様書」による。</p>	<p>○ 情報表示設備</p> <p>(1) 設備 マルチサイン装置 時刻表示装置 警報等表示装置</p> <p>(2) マルチサイン装置 1) 機器 情報表示装置 操作制御装置 ・その他() 2) 情報表示装置 発光ダイオード式 プラズマ式 液晶式 ・その他() 3) 操作制御装置は、入力制御、表示制御、電源制御等の機能を有する。 4) 通信方式 専用通信線 TCP/IP ・その他()</p> <p>(3) 時刻表示装置 1) 機器 時計 時計 電源装置 単時計 ・その他() 2) 時計 ①形式 壁掛型 自立型 ラックマウント型(ラック兼用) FM放送受信(・アンテナ設置 既設利用) ②時刻修正 手動修正機能(・アンテナ設置 既設利用) ・その他() ③回線数 ()回線 ④その他 電子チャイム()曲 時報 プログラムタイマー(・年間 週間) (引込時は機器の取付及びプログラムの入力を行うこと。)</p> <p>3) 時計 ①方式 アナログ式 デジタル式 ②設置場所 屋内 屋外 その他() 4) 電源装置 運転可能時間(・0時間 ()時間) 5) 単時計 ①方式 アナログ式 デジタル式 ②設置場所 屋内 屋外 その他() ③時刻修正機能 有り 無し</p> <p>(4) 警報等表示装置 1) 機器 表示装置 検出装置 ・その他() 2) 表示装置 ①表示方式 表示式 その他() ②施工 本工事 別途工事 既設利用 その他() 3) 検出装置 ①検出方式 電圧 警報接点付 その他() ②施工 本工事 別途工事 既設利用 その他() 4) 両面に特記印がない場合、検出装置への接続は本工事とする。</p>	<p>○ 音声設備</p> <p>(1) 設備 マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ラジオチューナー(・FM・AM) ・スピーカー切替装置 ・その他の機器() ・卓型 ・キャビネットラック型 ・壁掛型 ・その他() ・非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) ・専用 線径 1W・3W・()W インピーダンス 16Ω・8Ω 設置場所 屋内 屋外 その他()</p> <p>(2) 増幅器 ・増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>
<p>○【電力貯蔵設備】 蓄電設備</p> <p>(1) 用途 非常用照明器具電源 受電設備制御電源 その他()</p> <p>(2) 容量 ()kVA</p> <p>(3) 電圧 1) 入力電圧 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・100V・200V・()V) 2) 入力周波数 60Hz 3) 出力電圧 直流(・12V・24V・48V・()V) 4) 設置場所は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等に消費される電流を考慮して選定する。</p> <p>(4) 蓄電池 1) 種類 鉛蓄電池(・HS・MSE・長寿命形MSE) アルカリ蓄電池(・AH・AMH) 2) 最低蓄電池温度 5℃ 15℃ 25℃ ー5℃ ()℃</p> <p>○ 交流無停電電源設備</p> <p>(1) 用途 ()</p> <p>(2) 容量 ()kVA</p> <p>(3) 給電方式 ・常時インバータ給電方式 ラインインタラクティブ方式 常時商用給電方式 ・その他()</p> <p>(4) 整流装置等 1) 入力電圧 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・100V・200V・()V) 2) 入力周波数 60Hz 3) 出力電圧 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・100V・200V・()V) 4) 出力周波数 60Hz 5) 整流装置 インバータ装置は、接続する負荷の特性を記し選定する。</p> <p>(5) 蓄電池 1) 種類 鉛蓄電池(・HS・MSE・長寿命形MSE) アルカリ蓄電池(・AH・AMH) 2) 最低蓄電池温度 5℃ 15℃ 25℃ ー5℃ ()℃</p>	<p>○ 太陽光発電設備</p> <p>(1) 機器 太陽電池アレイ パワーコンディショナ 情報処理装置 ・その他()</p> <p>(2) 太陽電池アレイ 1) 発電能力 公称出力()W 2) 集合は、JIS C 9655「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。 (3) パワーコンディショナ及び系統系保護装置 1) 電気方式 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・200V・100V・()V) 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 屋内 屋外 その他() 4) 設置方式 壁掛型 自立型 その他() 5) 機能 系統連系(・高圧連系 みなし低圧連系 低圧連系) 自立運転 ・その他() 6) 系統連系に要する技術要件は、関係法令を踏まえ、電気事業者と十分協議する。</p> <p>(4) 情報処理装置 1) 装置 データ処理装置 データ表示装置 気流計 日時計 ・その他() 2) 記録作成 日報 月報 年報 ・その他()</p> <p>(5) 仕様詳細 仕様詳細については「太陽光発電設備特記仕様書」による。</p> <p>○ 風力発電設備</p> <p>(1) 機器 風車 制御盤 系統系保護装置 情報処理装置 ・その他()</p> <p>(2) 風車 1) 発電能力 定格出力()kW 2) 集合は、風速荷重、風圧荷重等に耐えるものとする。 (3) 制御盤 1) 電気方式 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・200V・100V・()V) 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 屋内 屋外 その他() 4) 設置方式 壁掛型 自立型 その他() 5) 機能 系統連系(・高圧連系 みなし低圧連系 低圧連系) 自立運転 ・その他() 6) 系統連系に要する技術要件は、関係法令を踏まえ、電気事業者と十分協議する。</p> <p>(4) 情報処理装置 1) 装置 データ処理装置 データ表示装置 風速計 風向計 ・その他() 2) 記録作成 日報 月報 年報 ・その他()</p> <p>(5) 仕様詳細 仕様詳細については「風力発電設備特記仕様書」による。</p>	<p>○ 映像・音響設備</p> <p>(1) 設備 映像機器 音響機器 操作装置</p> <p>(2) 映像機器 1) 表示機器 プロジェクタ(・前面投射式 背面投射式) スクリーン(・反射マトリクス形 反射レーザー形 反射ストライプ形) 透過型 透過型 その他() スクリーン巻上装置(・電動式 手動式) プラズマディスプレイ 液晶ディスプレイ 録音再生装置(・HDD・DVD・VHS その他()) テレビチューナー(・UHF・BS・CS その他()) カメラ パソコン ・その他の機器()</p> <p>2) 付異機種 グラフィックコライザー オートオーディオミキサー 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) ラジオチューナー(・FM・AM その他()) マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>	<p>○ 音声設備</p> <p>(1) 設備 マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ラジオチューナー(・FM・AM) ・スピーカー切替装置 ・その他の機器() ・卓型 ・キャビネットラック型 ・壁掛型 ・その他() ・非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) ・専用 線径 1W・3W・()W インピーダンス 16Ω・8Ω 設置場所 屋内 屋外 その他()</p> <p>(2) 増幅器 ・増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>
<p>○【発電設備】 燃料式発電設備</p> <p>(1) 用途 非常用照明器具電源 受電設備制御電源 その他()</p> <p>(2) 容量 ()kVA</p> <p>(3) 電圧 1) 入力電圧 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・100V・200V・()V) 2) 入力周波数 60Hz 3) 出力電圧 三相3線式(・200V・()V) 単相2線式(・100V・200V・()V) 4) 出力周波数 60Hz 5) 整流装置 インバータ装置は、接続する負荷の特性を記し選定する。</p> <p>(5) 蓄電池 1) 種類 鉛蓄電池(・HS・MSE・長寿命形MSE) アルカリ蓄電池(・AH・AMH) 2) 最低蓄電池温度 5℃ 15℃ 25℃ ー5℃ ()℃</p>	<p>○ 映像・音響設備</p> <p>(1) 設備 映像機器 音響機器 操作装置</p> <p>(2) 映像機器 1) 表示機器 プロジェクタ(・前面投射式 背面投射式) スクリーン(・反射マトリクス形 反射レーザー形 反射ストライプ形) 透過型 透過型 その他() スクリーン巻上装置(・電動式 手動式) プラズマディスプレイ 液晶ディスプレイ 録音再生装置(・HDD・DVD・VHS その他()) テレビチューナー(・UHF・BS・CS その他()) カメラ パソコン ・その他の機器()</p> <p>2) 付異機種 グラフィックコライザー オートオーディオミキサー 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) ラジオチューナー(・FM・AM その他()) マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>	<p>○ 映像・音響設備</p> <p>(1) 設備 映像機器 音響機器 操作装置</p> <p>(2) 映像機器 1) 表示機器 プロジェクタ(・前面投射式 背面投射式) スクリーン(・反射マトリクス形 反射レーザー形 反射ストライプ形) 透過型 透過型 その他() スクリーン巻上装置(・電動式 手動式) プラズマディスプレイ 液晶ディスプレイ 録音再生装置(・HDD・DVD・VHS その他()) テレビチューナー(・UHF・BS・CS その他()) カメラ パソコン ・その他の機器()</p> <p>2) 付異機種 グラフィックコライザー オートオーディオミキサー 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) ラジオチューナー(・FM・AM その他()) マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>	<p>○ 映像・音響設備</p> <p>(1) 設備 映像機器 音響機器 操作装置</p> <p>(2) 映像機器 1) 表示機器 プロジェクタ(・前面投射式 背面投射式) スクリーン(・反射マトリクス形 反射レーザー形 反射ストライプ形) 透過型 透過型 その他() スクリーン巻上装置(・電動式 手動式) プラズマディスプレイ 液晶ディスプレイ 録音再生装置(・HDD・DVD・VHS その他()) テレビチューナー(・UHF・BS・CS その他()) カメラ パソコン ・その他の機器()</p> <p>2) 付異機種 グラフィックコライザー オートオーディオミキサー 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) ラジオチューナー(・FM・AM その他()) マイクホン(・コード式 ・ワイヤレス式) ・その他()</p> <p>(3) スピーカー 1) 種別 増幅器 付異機種 操作装置 スピーカー ・その他() 2) 増幅器 非常放送用(仕様は非常放送装置を参照) 専用 出力()W 出力インピーダンス 16Ω・8Ω 3) 付異機種 オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・カセットテープ その他()) アナウンサーレコーダ(・チャイム ・独自メッセージ プログラムタイマー ・その他())</p>



※アスファルト舗装詳細については建築図による

全体配置図 1/1000

特記事項	
1. 凡例	
	ハンドホール 450×450 中耐重付
	地中埋設部 土留削埋戻し(良質発生土) 範囲を示す W300×D300
	地中埋設部 アスファルト舗装:撤去新設 範囲を示す W300×D300
	地中埋設部 タイル舗装:撤去新設 範囲を示す W300×D300
※既設埋水制御量から便所1、2への電線ルートについては監督員と協議の上決定とする	



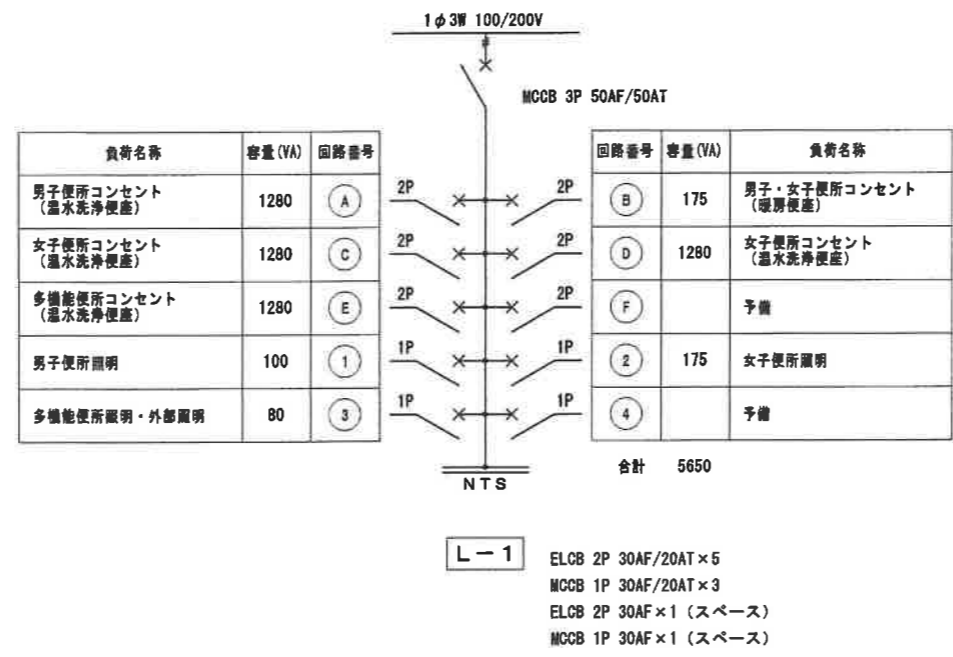
掘削断面図 1/20
 <地中埋設部>

便所1配置図 1/100

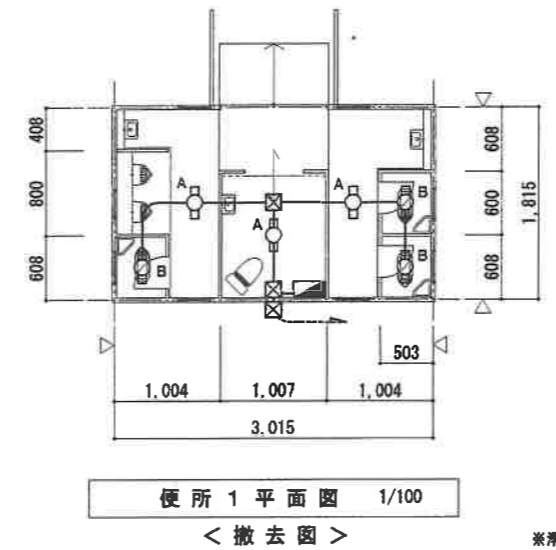
- 特記事項
- 1、凡例
- ハンドホール 450×450 中耐重付
 - ED ≡ 換地工事 D種

特記事項	一級建築士事務所 三重県知事登録 第1-699号 株式会社 前野建築設計 一級建築士 第117489号 前野 初彦	一級建築士 第360917号 前田 祐	設計年月日 工事名称 平成31年 3月 8日 西野公園便所(北) 建替工事	図面番号 E-06
	一級建築士 第320204号 前野 待良	図面名称 配置図	縮尺 1/20.100	

盤結線図



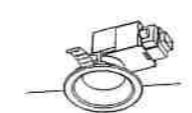




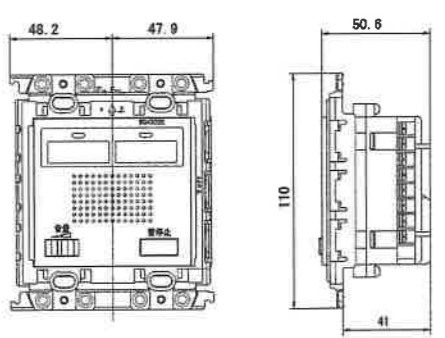
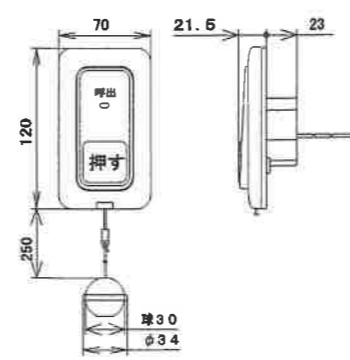
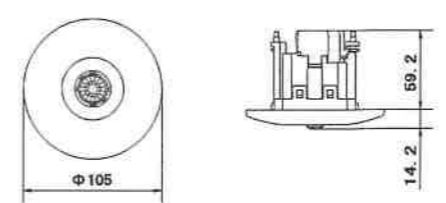
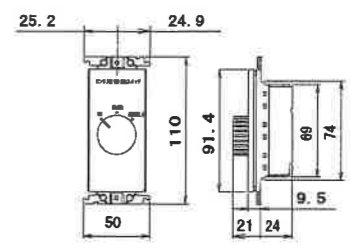


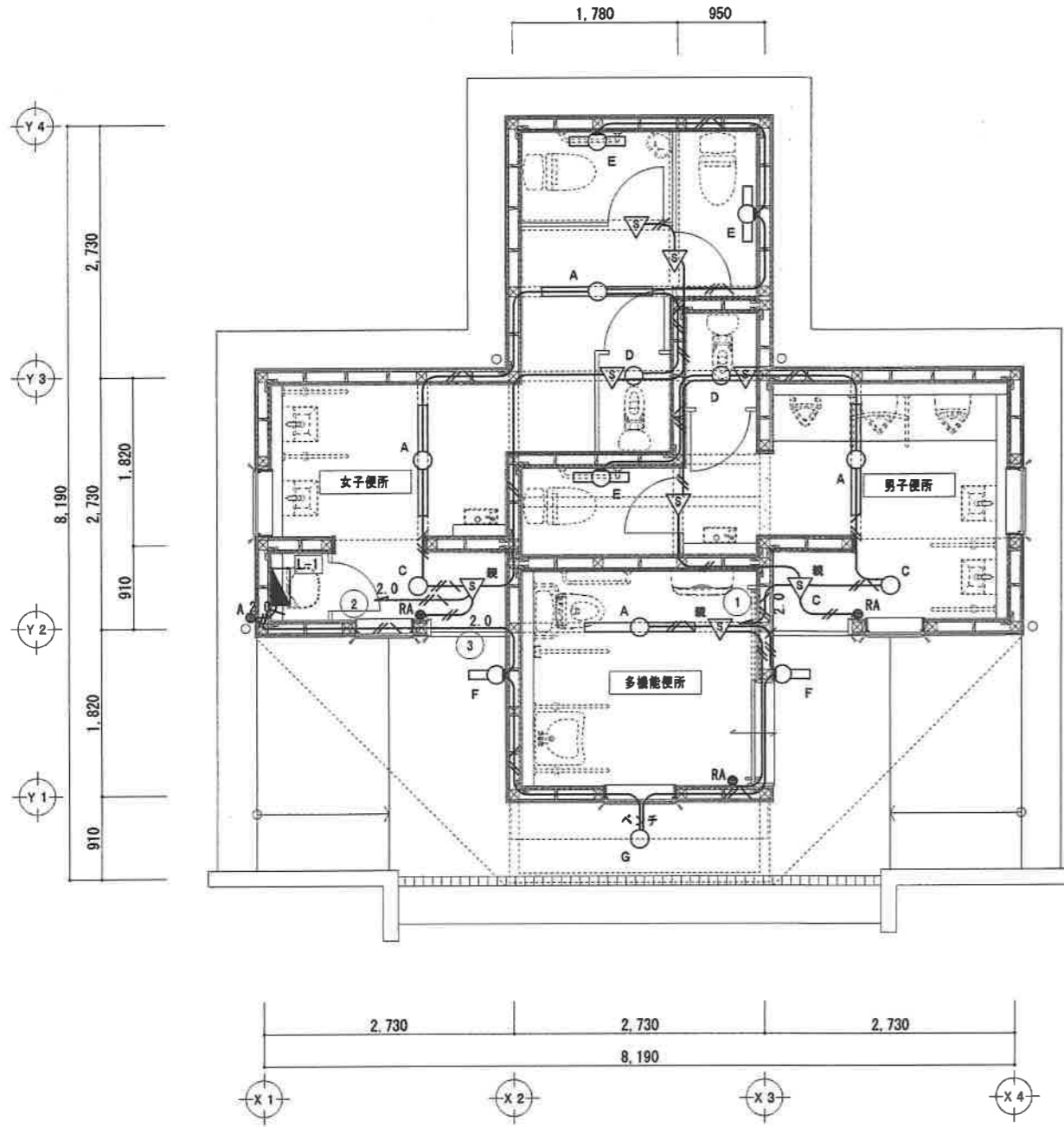
撤去図



特記事項

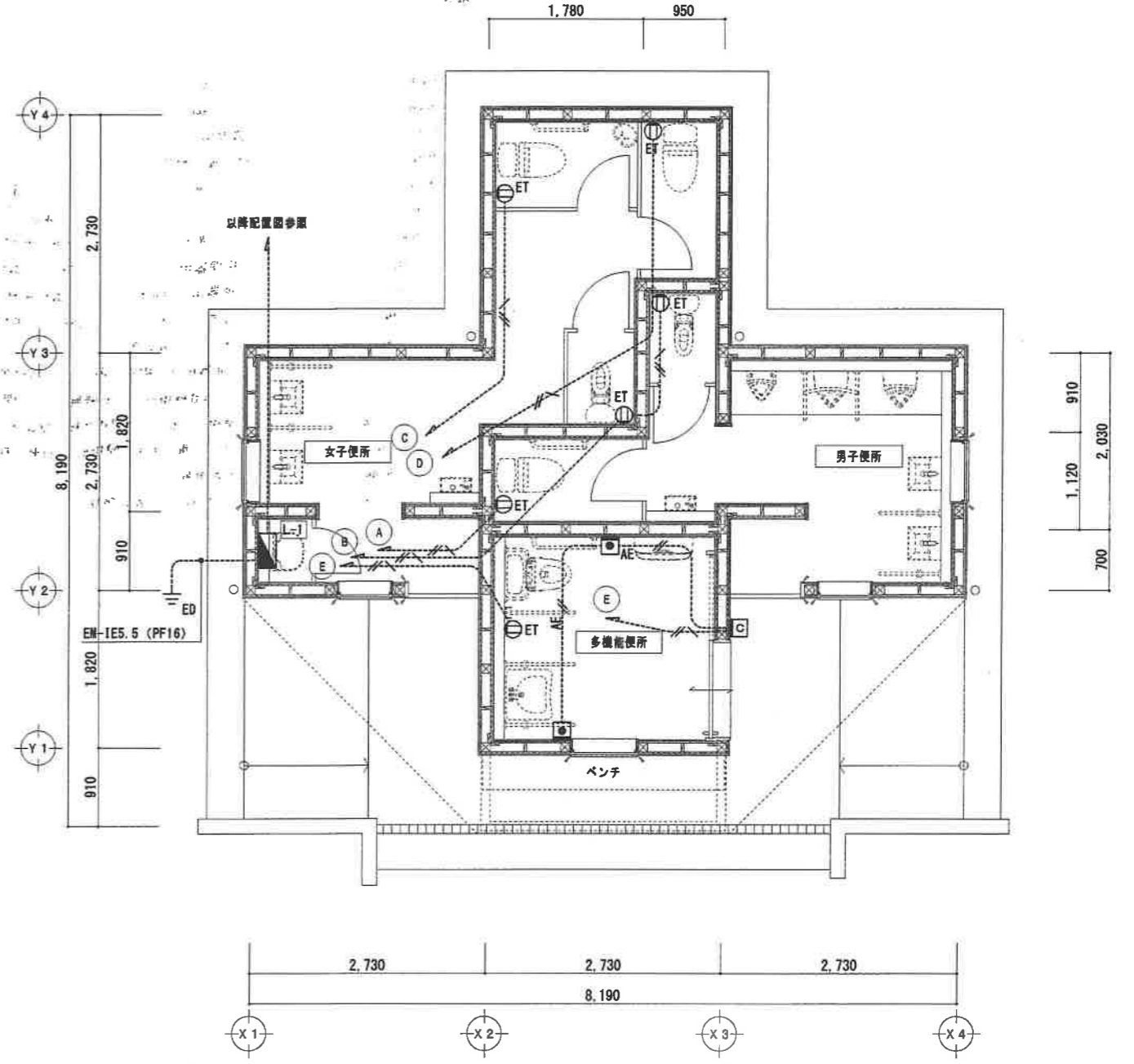
- 図示の照明器具、配線配管、分電盤、ボックス類はすべて撤去とする
電線は硬質塩化ビニル電線管にて保護してあるがすべて撤去とする
- 凡例
照明器具A: 直付 FL20W×1 3台
照明器具B: 直付 FL10W×1 3台
■ 樹脂製分電盤
☒ 露出ボックス

<p>A LEDベースライト 直付型</p> <p>Hf32形高出力型2灯器具相当</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 消費電力43.1W、定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命：40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>パナソニック 直付XLX460NENZLE9 同等品</p>	<p>B LEDベースライト 直付型</p> <p>Hf16形高出力型2灯器具相当</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 定格出力型、電圧100~242V 本体：鋼板（白色粉体塗装） ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白） 光源寿命：40000時間（光束維持率85%） 昼白色（5000K）、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵</p> <p>パナソニック 直付XLX230NENZLE9 同等品</p>	<p>C LEDダウンライト</p> <p>60形電球1灯器具相当</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束490lm、消費電力4.5W、電圧100V 拡散タイプ、高気密S形、防湿型・防雨型 枠：アルミ（ホワイトつや消し） 埋込穴φ100</p> <p>パナソニック LGW72110LE1 同等品</p>	<p>D LEDダウンシーリング</p> <p>60形電球1灯器具相当</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束580lm、消費電力6W、電圧100V 天井面・壁面取付専用 カバー：プラスチック（ホワイト） 送り用端子台付</p> <p>パナソニック LGB51653LE1 同等品</p>												
<p>E LEDブラケット</p> <p>20形直管蛍光灯1灯器具相当</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束1100lm、消費電力12W、電圧100V 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型 カバー：プラスチック（乳白） 両面化粧タイプ W=580 H=65 出しろ64</p> <p>パナソニック LGB85032LE1 同等品</p>	<p>F LEDブラケット</p> <p>60形電球1灯器具相当</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束540lm、消費電力7.1W、電圧100V 壁直付型、防雨型、明るさセンサー付 拡散タイプ、ツマミネジ方式、点灯角度調整機能付 カバー：アクリル（乳白） プラスチック（ホワイト）</p> <p>パナソニック LGWC80290LE1 同等品</p>	<p>G LEDダウンシーリング</p> <p>60形電球1灯器具相当</p>  <p>昼白色（5000K）、Ra83 器具光束530lm、消費電力5.8W、電圧100V 防雨型、拡散タイプ、明るさセンサー付・防眩光省エネ型 カバー：プラスチック（ホワイト） 点灯角度調整機能付</p> <p>パナソニック LGWC51510LE1 同等品</p>													
<p>㊦ コール親器（2回路）</p>  <p>パナソニック WQ4302K 同等品</p> <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>電圧電圧 AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>待機時：3W以下 最大時：6.5W以下</td></tr> <tr><td>形状</td><td>埋込型（適合ボックス 2個用スイッチボックス（測型））</td></tr> </table>	定格	電圧電圧 AC100V 50/60Hz	消費電力	待機時：3W以下 最大時：6.5W以下	形状	埋込型（適合ボックス 2個用スイッチボックス（測型））	<p>㊦ トイレ呼出押ボタン（引きひも付）</p> <p>埋込プルスイッチ付押ボタン（ON保持・微小電流対応） （パイロットランプ・防湿形プレート・リード線付）</p>  <p>パナソニック WS66772 同等品</p> <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>微小電流形（30mA 12V）</td></tr> </table>	定格	微小電流形（30mA 12V）	<p>㊦ 天井取付熱線センサ付自動スイッチ</p> <p>熱線センサ親機（天井）明かりセンサ付 パナソニック WTK24818 同等品 熱線センサ親機（天井）明かりセンサ付 パナソニック WTK2910K 同等品 天井木組表し部：露出取付カバー パナソニック WTK2091 同等品 （標準・8Aタイプ・広角検知形）（検知後連続動作時間約10秒~30分可変形） （明るさセンサー付）（AC100V）</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>8A 100V AC</td></tr> </table>	定格	8A 100V AC	<p>RA● 埋込熱線センサ付自動スイッチ用操作ユニット</p>  <p>パナソニック WTC5820W 同等品</p> <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>15A 250V</td></tr> </table>	定格	15A 250V
定格	電圧電圧 AC100V 50/60Hz														
消費電力	待機時：3W以下 最大時：6.5W以下														
形状	埋込型（適合ボックス 2個用スイッチボックス（測型））														
定格	微小電流形（30mA 12V）														
定格	8A 100V AC														
定格	15A 250V														



便所1 電灯設備図 1/50

- 特記事項
- 特記なき配線は下記による
 - EM-EEF1.6-2C
 - EM-EEF1.6-3C(1C:E)
 - EM-EEF2.0-3C(1C:E)
 - 天井本組式の天井直付照明の配線は梁上部にステップ止めとする
天井仕上材張の天井埋込照明の配線は天井内コログシ配線とする
壁内立下り配線はPF管にて保護する
 - 凡例
 - 天井取付誘導センサー付自動スイッチ
 - 埋込誘導センサー付自動スイッチ用操作ユニット
 - センサー付外部照明用壁スイッチ



便所1 コンセント設備図 1/50

- 特記事項
- 特記なき配線は下記による
 - EM-AE1.2-2C(PF16) 床埋べい配管配線
 - EM-EEF2.0-3C(PF22)(1C:E) 床埋べい配管配線
 - 凡例
 - ET コンセント 2P15A×1 接地端子付
 - ED 接地工事 D種
 - トイレ呼出ボタン (引きひも付)
 - コール機 (2回路)